

## IBM BigInsights on Cloud

ご利用条件(以下「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オファリング条件」(以下「SaaS 特定オファリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下「一般条件」といいます。)で構成されています (URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

「SaaS 特定オファリング条件」と「一般条件」の規定に矛盾がある場合、「SaaS 特定オファリング条件」が優先して適用されるものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

「ToU」には、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスペリエンスのご契約条件」、または「IBM SaaS 特定オファリングのご契約条件」のうち該当する契約条件(以下「本契約」といいます。)が適用され、これらと「ToU」を合わせて完全な合意として成立します。

### 1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オファリングに、これらの「SaaS 特定オファリング条件」が適用されます。

- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Small Data Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Medium Data Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Large Data Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Small Management Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Medium Management Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Large Management Node
- IBM BigInsights on Cloud

アプリケーションおよびサービスを構築、実行、管理するための IBM のオープン・スタンダード・クラウド・プラットフォームである IBM Bluemix は、「IBM SaaS」の技術上の前提条件です。新規ユーザーは、オンライン登録フォーム (<https://console.ng.bluemix.net/registration>) によりアクセス登録ができます。

### 2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」に記載された以下の課金単位に従って販売されます。

- 「**インスタンス**」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「IBM SaaS」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用することが可能な「IBM SaaS」の「インスタンス」ごとに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。
- 「**エンゲージメント**」は、サービスを取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「IBM SaaS」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。

### 3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

#### 3.1 1 か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された 1 か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

#### 3.2 セットアップ料金

以下のセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入するものとし、「取引文書」に記載された料金で請求されます。

### 3.2.1 IBM BigInsights on Cloud Jump Start Remotely Delivered

このセットアップ・サービスは、スタートアップ・アクティビティーについて最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールのベスト・プラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「スタートアップ・アクティビティー」といいます。)  
「サービス」は、全時間数を使用したか否かにかかわらず、使用許諾の購入日、または「IBM SaaS」へのアクセスが可能になった旨をお客様が IBM から通知された日のいずれか遅い日から 90 日後に満了となります。

### 3.2.2 IBM BigInsights on Cloud Accelerator Remotely Delivered

このセットアップ・サービスは、「スタートアップ・アクティビティー」、または 1 つ以上の相互に同意した「取引文書」において購入時に明記し、範囲を規定した他の活動の実施について、最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。「サービス」は、全時間数を使用したか否かにかかわらず、使用許諾の購入日、または「IBM SaaS」の当初サブスクリプション期間の最終日のいずれか早い日から 12 か月後に満了となります。

## 4. 「IBM SaaS」のサブスクリプション期間の更新オプション

「IBM SaaS」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「IBM SaaS」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「IBM SaaS」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「IBM SaaS」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合には、「IBM SaaS」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「IBM SaaS」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

## 5. イネーブリング・ソフトウェア

以下の IBM ソフトウェア使用許諾は、下記の制限に加えて、それぞれ該当する IBM プログラム・ライセンスの条件に基づいて使用できるソフトウェアとして含まれます。

### InfoSphere DataStage

使用許諾: 280 PVU (InfoSphere DataStage の「ライセンス情報」資料の定義どおり)

使用制限: お客様は、「IBM SaaS」にデータを読み込むためにのみ InfoSphere DataStage を使用することができます。

### InfoSphere DataStage and QualityStage Designer

使用許諾: 同時ユーザー 2 名 (InfoSphere DataStage and QualityStage Designer の「ライセンス情報」資料の定義どおり)

使用制限: お客様は、「IBM SaaS」にデータを読み込むためにのみ InfoSphere DataStage and QualityStage Designer を使用することができます。

## 6. テクニカル・サポート

「IBM SaaS」のテクニカル・サポートは、電子メール、オンライン・フォーラム、および <https://support.ibmcloud.com> のお客様ポータルで利用可能なオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポートは「IBM SaaS」に含まれ、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

| 重要度 | 重要度の定義  | サポート時間内の目標応答時間 | 対象応答時間      |
|-----|---|----------------|-------------|
| 1   | <p><b>重大な事業影響/サービス・ダウン</b><br/>           事業上の重要な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。これは通常実稼働環境に適用され、サービスにアクセスできないことにより業務に重大な影響が生じることを示します。この状況は、即時に解決する必要があります。</p> <p>重要度1の問題の場合、お客様には、1日24時間週7日、IBMが問題を診断するのを支援することが求められます。かかる支援ができない場合には、問題は重要度2にダウングレードされます。</p> | 1時間以内          | 1日24時間週7日   |
| 2   | <p><b>著しい事業影響</b><br/>           利用中にサービスのフィーチャーまたは機能が著しく制限されているか、お客様が事業の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。</p>   | 2営業時間以内        | 月曜から金曜の営業時間 |
| 3   | <p><b>軽度の事業影響</b><br/>           サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響が表れていないことを示す。</p>  | 4営業時間以内        | 月曜から金曜の営業時間 |
| 4   | <p><b>最小の事業影響</b><br/>           問い合わせまたは非技術的な依頼。</p>   | 1営業日以内         | 月曜から金曜の営業時間 |

## 7. 「IBM SaaS」オファリングの追加条件

### 7.1 Cookie

お客様は、IBMが「IBM SaaS」の通常の運用およびサポートの一環として、トラッキングおよびその他の技術により、「IBM SaaS」の利用に関連してお客様（お客様の従業員および従契約者）から個人情報を収集することがあることを認識し、これに同意するものとします。IBMによるこのような情報収集は、ユーザー・エクスペリエンスの向上またはお客様との対話の調整を目的とし、「IBM SaaS」の有効性について使用統計および情報を収集するために行うものです。お客様は、IBM、その他のIBMグループ会社およびその従契約者が、営業活動を行う地域において、適用法に従い、IBM、その他のIBMグループ会社およびそれぞれの従契約者の範囲内で、収集した個人情報を以上の目的のために処理することができるよう、お客様が同意を取得すること、または取得済みであることを確認するものとします。IBMは、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従うものとします。

### 7.2 Derived Benefit Locations

該当する場合、お客様が「IBM SaaS」に関する利益を享受しているとお客様が特定する所在地の税金が適用されます。IBMは、お客様がIBMに追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主要なBenefit Locationとして記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新状態に保ち、変更があった場合にはIBMに通知する責任を負うものとします。

### 7.3 個人情報および規制対象データ

本「IBM SaaS」は、個人情報またはセンシティブ個人情報などの規制対象コンテンツに関する特定のセキュリティ要件に則して設計されているものではありません。お客様は、お客様が「IBM SaaS」に関連して使用するコンテンツのタイプについて、本「IBM SaaS」がお客様のニーズを満たすものかどうか判断する責任を負います。「IBM SaaS」は、1996年米国における医療保険の相互運用性と説明責任に関する法令（HIPAA）に基づいて保護されている保護医療情報（PHI）の伝送または保存のために使用することはできません。ただし、(a) IBMとお客様が適用される「Business Associate Agreement」を締結している場合、および(b) IBMがお客様に「IBM SaaS」がPHIとともに使用できる旨の明示的な確認書を提供する場合は、この限りではありません。

## 7.4 蓄積データの使用

IBM は、「IBM SaaS」に対する改善や拡張の IBM 社内における研究、テスト、および開発、またはよりカスタマイズされた有意義な経験をユーザーに提供する新サービスの開発を目的として、お客様による「IBM SaaS」の使用を監視することができます。この利用の際に、IBM は、お客様の許可ユーザーによる「IBM SaaS」の利用を反映する、集計された匿名形式の要約情報を集約して分析し、報告書、研究論文、分析、ならびに前記の集約および分析の結果によるその他の研究物(以下、総称して「集約データ」といいます。)を作成する場合があります。IBM は、「集約データ」に対する権利を保持するものとします。

## 7.5 暗号化

ユーザー・データの暗号化の主な方法は、Hadoop で利用可能なネイティブ HDFS 暗号化によるものです。お客様は、暗号化の対象となるデータを特定し、データが暗号化されていることを確認するのに必要なステップを実行する責任を負います。

## 7.6 Twitter データ

### 7.6.1 定義

**分析レポート** - 「Twitter コンテンツ」からの情報を分析して派生させるプロセスから、「IBM SaaS」にてお客様のアプリケーションで作成される結果または出力をいいます。かかる結果には「Twitter コンテンツ」を含むことはできませんが、検索語や「ツイート」の主題に関する言及など、「Twitter コンテンツ」内のものに複製できるコンテンツを含むことができます。

**ツイート ID** - 各「ツイート」に対して Twitter が生成する一意の識別番号をいいます。

**ツイート** - Twitter サービスのエンド・ユーザーが行う、140 文字以内のテキスト本文での公開投稿をいいます。

**Twitter コンテンツ** - 「ツイート」および「ツイート ID」、Twitter のエンド・ユーザーの公表されているプロフィール情報、およびそれらの派生的なものをいいます。

### 7.6.2 Twitter コンテンツのアクセスと利用

「IBM SaaS」は、お客様が「IBM SaaS」内で単独で利用するために、お客様が「Twitter コンテンツ」を選択し、これにアクセスする手段を提供します。「Twitter コンテンツ」は、IBM が所有または管理するものではありません。「Twitter コンテンツ」には、違法な素材、不正確な素材、誤解を招く素材、わいせつな素材、またはその他好ましくない素材が含まれることがあります。IBM または IBM サプライヤーは、「Twitter コンテンツ」についてレビュー、フィルタリング、確認、編集または削除を行う義務を一切負うものではありません。ただし、IBM または IBM サプライヤーは、その裁量でこれを行うことができます。お客様は、IBM の要求を受けて、「IBM SaaS」に保存できる「ツイート」を迅速に削除または変更することに同意するものとします。

### 7.6.3 Twitter データの量

お客様が、「IBM SaaS」の一部として最小 15 ノードを含む 1 つの「IBM SaaS」構成に対して使用許諾を取得している場合、お客様は「Twitter コンテンツ」にアクセスすることができます。

### 7.6.4 Twitter コンテンツに関する制限

お客様は以下を行わないものとします。

- a. プライバシーに関する法律を含め適用されるあらゆる法令に違反する「Twitter コンテンツ」の利用または不正なもしくは不適切な目的での「Twitter コンテンツ」の利用。
- b. 「IBM SaaS」からの「Twitter コンテンツ」のダウンロードまたは削除。ただし、「分析レポート」は「IBM SaaS」からダウンロードまたは、削除することができます。
- c. 「IBM SaaS」に含まれている「Twitter コンテンツ」を第三者に提供すること。
- d. 「IBM SaaS」で認められている限定目的以外の目的で「Twitter コンテンツ」を利用すること。
- e. 「ツイート・コンテンツ」に含まれるロケーション・データまたは地理情報を、それが関係する「ツイート」と別個に集約したり、キャッシュに入れたり、保存したりすること。または、「ツイート」にタグ付けされているロケーションを特定する以外の理由のために「Twitter コンテンツ」に含まれるロケーション・データまたは地理データを利用すること。

- f. 「Twitter コンテンツ」とその他のデータを混合すること。ただし、「Twitter コンテンツ」が Twitter に帰属することが 100% 明白である場合は除きます。
- g. 「IBM SaaS」の一部として提供された「Twitter コンテンツ」を利用して、違法または差別的な目的のために少人数のグループや個人について分析を実行すること。
- h. 「IBM SaaS」の一部としてお客様がアクセスを認められた「Twitter コンテンツ」を表示すること。
- i. 広告ネットワークの一部として、「IBM SaaS」内で「Twitter コンテンツ」を使用すること、またはそこから分析すること。
- j. 分析を行うことを目的として「Twitter コンテンツ」を利用すること。この場合の分析とは、テレビ番組のパフォーマンスを経時的に比較するため、またはその他のテレビ番組の所定のセットもしくはサブセットに照らして比較するためのものと同様または類似の方法を用いて行われる、定期的に提示される時間ベースの一連の測定を実行することをいいます。
- k. 何らかの目的のために「IBM SaaS」の一部として「Twitter コンテンツ」にアクセスしてそれを利用すると同時に、取得した Twitter ユーザー・メトリック (ユーザーまたはアカウントの数) の総計を使用すること。

### 7.6.5 IBM による終了

お客様による「Twitter コンテンツ」へのアクセスおよび利用は、「IBM SaaS」の終了時に終わるものとします。上述にかかわらず、本契約に規定される中断および終了に関する権利に加え、IBM は通知することなく、またお客様に返金、クレジット、その他の補償をする義務はなく、いつでも「Twitter コンテンツ」へのアクセスの提供を終了することができます。

### 7.6.6 Twitter コンテンツの保証および補償に関する免責事項

本契約に規定されている保証にかかわらず、「Twitter コンテンツ」はすべての誤りを含む「現状」のまま、かつ、何らの保証も伴わず提供され、お客様は自己責任において「Twitter コンテンツ」を利用するものとします。IBM は、その他一切の明示または黙示の保証を行わず、本書によりいかなる責任も負わないものとします。ここでいう保証には、商品性の保証、品質保証、性能保証、特定目的適合性の保証、法律上の瑕疵担保、権原にかかわるあらゆる黙示の保証、および「Twitter コンテンツ」の取引上、利用上、もしくは商慣習上の、または「Twitter コンテンツ」に関連するあらゆる保証が含まれます。IBM は、「Twitter コンテンツ」へのアクセスについて、中断されないことや誤りがないことを保証するものではありません。この保証に関する免責事項は、一部の国の法律では無効な場合があり、お客様には本免責事項により制限されない法律上の権利が保証されます。かかる保証は、(かかる法律によりその他の規定がある場合を除き) 本契約の発効日から 30 日間のみ適用されます。

本契約に規定される、IBM のお客様に対する補償責任は、「Twitter コンテンツ」のお客様によるアクセスおよび利用に対しては一切適用されません。

### 7.6.7 米国政府による使用

アメリカ合衆国のみ適用: 「Twitter コンテンツ」は、48 C.F.R. の 2.101 に定義される「商品 (commercial items)」となります。この「商品」は、48 C.F.R. の 12.212 で使用される用語でいうところの「商用コンピューター・ソフトウェア (Commercial Computer Software)」および「商用コンピューター・ソフトウェア文書 (Commercial Computer Software Documentation)」で構成されます。「Twitter コンテンツ」の政府機関による使用、変更、派生、複製、リリース、パフォーマンス、表示、開示または配布は、本「ToU」で明示的に許可されている場合を除き、すべて禁止されています。さらに、米国政府機関による使用は、48 C.F.R. の 12.212 および 48 C.F.R. の 227.7202-1 から 227.7202-4 までを遵守する必要があります。お客様が、米国の州政府または地方自治体の機関の従業員または代理としてのお客様の公的な立場で「Twitter コンテンツ」を使用する場合で、お客様が本書の裁判管轄、裁判地、またはその他の条項を受諾することができない場合には、かかる条項は当該機関には適用されません。ただし、適用法で要求される範囲に限るものとします。契約者/製造者は Twitter, Inc. (1355 Market Street, Suite 900, San Francisco, California 94103) です。

## 7.7 お客様の義務

以下は、お客様の責任となります。

- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop コンポーネントおよび選択された BigInsights モジュールについて IBM が行った初期構成に従い、Ambari および BigInsights モジュールのもとで稼働する IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop コンポーネントのモニタリング、構成、および管理を実行すること。こうしたコンポーネントおよびソフトウェアの例には、HBase、Hive、Zookeeper、Oozie、BigSQL、BigSheets、Big R などがありますが、これらに限られません。お客様は実行すべきコンポーネントを柔軟に選択できますが、それゆえ、こうしたコンポーネントのモニタリングや停止と始動に責任を負うものとします。
- 「IBM SaaS」のクラスターがプロビジョニングされた後に提供される URL、ユーザー名およびパスワードを共有し、(LDAP での入力により)アクセスを付与したり取り消したりすることで、お客様の組織のメンバーによる「IBM SaaS」へのアクセスを制限すること。
- 必要に応じて、または要求に応じて、データを分析し、そのデータから知見を得るためにプログラムやアプリケーションをサービスで開発すること。お客様は、かかる開発されたプログラムや開発されたアプリケーションの品質およびパフォーマンスについても責任を負うものとします。
- お客様により、またはお客様に代わってクラスターに追加された許可されるソフトウェアまたはデータの使用および保守。IBM は支援を提供することがありますが、区分を埋める、あるいは、サービスの機能に影響を及ぼす、お客様が追加した許可されるソフトウェアおよびデータの保守、移動、または削除は行いません。
- 「SaaS」で利用可能な Hadoop データ暗号化フィーチャーを使用してビジネス要件に従ってデータを暗号化すること。
- 予定されている非中断型または中断型のダウンタイムについて情報を得るために定期的に以下のリンクを確認すること – <https://developer.ibm.com/bluemix/support/#status>。
- 継続性を確保するためにすべてのデータ、メタデータ、構成ファイルおよび環境パラメーターをビジネス要件に従ってバックアップすること。
- これに限らないもののデータセンターや POD の障害、サーバー障害またはハード・ディスク障害もしくはソフトウェア障害を含むあらゆるタイプのクラスター障害が発生した場合に、データ、メタデータ、構成ファイルおよび環境パラメーターをバックアップから復元して継続性を確保すること。
- 許可されるソフトウェア (オープン・ソース・パッケージを含みます。) をインストール後に「IBM SaaS」プラットフォームの継続性、互換性および性能を確保すること、または IBM Open Platform コンポーネントもしくは BigInsights ソフトウェアをアップグレードすること。

お客様は以下を行うことができます。

- プリインストールされた IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop または BigInsights ソフトウェアによるデータの分析を実行またはサポートするために必要な「IBM SaaS」上での、ソフトウェアのインストールと実行のみを行うこと。お客様は、「IBM SaaS」上でその他いかなるタイプのソフトウェアのインストール、使用も禁止されています。
- ノード上で「IBM SaaS」と併用するために追加のオープン・ソース・パッケージをインストールすること。IBM には、かかるパッケージをサポートする義務はなく、かかる追加パッケージに起因する「IBM SaaS」のパフォーマンスへの影響に対して責任を負うものではありません。お客様がインストールしたソフトウェアについて IBM がインフラストラクチャー、サーバーまたは環境に関するセキュリティーもしくはセキュリティー遵守ガイドラインに反するものと判断した場合、IBM はそれを無効化または削除する場合があります。

## 7.8 IBM の運用責任

「IBM SaaS」の一部として、IBM は以下を行います。

- クラスタ向けのサーバー、ストレージおよびネットワーキング・インフラストラクチャーを提供して管理します。
- IBM Open Platform コンポーネントおよび選択された BigInsights モジュールの初期構成を提供します。
- 保護および分離のためにインターネット向けおよび社内のファイアウォールを提供して管理します。
- 「IBM SaaS」に関して以下のコンポーネントをモニターして管理します。
  - (1) ネットワーク・コンポーネント
  - (2) サーバーおよびそれぞれのローカル・ストレージ
  - (3) オペレーティング・システム
  - (4) Hadoop Key Management Store
  - (5) Hadoop クラスタに関する LDAP
  - (6) Ambari クラスタ・マネージャーおよび
- 保守用パッチを提供します。これには、オペレーティング・システム、IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop、および選択された場合には BigInsights モジュール (ただし、お客様が別途追加したソフトウェアやコンポーネントには対応しません) に対応した適切なセキュリティ・パッチが含まれます。

システム・ダウンタイムを必要としない定期保守(「非中断型」保守)および多少のシステム・ダウンタイムやリスタートが必要になる可能性のある保守が、<https://developer.ibm.com/bluemix/support/#status> で公開されている予定時刻に実行されます。保守の予定時刻の変更は、少なくとも 24 時間前に事前通告されます。追加の予定ダウンタイムについては少なくとも 24 時間前にお客様に通知されます。

## 8. サービス・レベル目標

IBM が「IBM SaaS」をお客様に対し利用可能にした後に、IBM は以下の「IBM SaaS」に関するサービス・レベル目標 (以下「SLO」といいます。) を提供します。

IBM は、以下によって、99.9% のサービス可用性を SLO として提供します。

- a. ポータルまたはコマンド・ラインを介してアプリケーションを展開する機能。
- b. アプリケーション・サービスへの接続機能。
- c. 個別のサービス・インスタンスの可用性。

この時点では、サービス・レベル・クレジットまたは報告は提供されません。

## 別紙 A

## 1. IBM SaaS の概要

IBM BigInsights on Cloud は、プリインストールされているベアメタル・サーバーにすぐに使用することのできる IBM Open Platform およびオプションのモジュールを提供します。この基本オファリングには以下のインフラストラクチャー・フィーチャーが含まれています。

- ハードウェア・サーバー
- ネットワーキング・インフラストラクチャー
- インターネット向けファイアウォール
- オペレーティング・システム 1 つ
- LDAP サーバー 1 台
- メタデータ DB
- Hadoop Key Management Store

「IBM SaaS」は、IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop のオープン・ソース・パッケージをベースとしています。

- a. IBM BigInsights on Cloud は、データ・ノードおよび管理ノードの構成を提供します。どのクラスターにも管理ノードとデータ・ノードが必要です。データ・ノードは分析対象のデータを保持して、当該データを分析するためにお客様が開発したプログラムを実行します。当該データ（「IBM SaaS」の一部として、IBM が将来提供する可能性のあるデータは除きます。）ならびに許可されているソフトウェア、プログラムおよびアプリケーション（上記の「お客様の義務」の項を参照）は、お客様が提供するものとします。
- b. 管理ノードは各種サービス（NameNode、ジョブ・トラッカー、管理コンソール、HBase マスターなど）で構成され、あらゆるデータ・ノード（datanode、Hbase 領域、タスク・トラッカーなど）上でサービスを管理、モニタリングする際に役立ちます。

IBM BigInsights on Cloud は、お客様のニーズに最も適した構成に基づいて提供されます。当該ノードについて利用可能な構成は、以下のとおりです。

| オファリング・タイプ | 小規模構成  | 中規模構成   | 大規模構成   |
|------------|--|---|---|
| データ・ノード    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge</li> <li>● 64 GB RAM</li> <li>● 16 TB (OS ディスク)</li> <li>● 20 TB (内部ストレージ・ディスク)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge</li> <li>● 128 GB RAM</li> <li>● 16 TB (OS ディスク)</li> <li>● 28 TB (内部ストレージ・ディスク)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 x 12 コア 2690 v3 Sandy Bridge</li> <li>● 256 GB RAM</li> <li>● 16 TB (OS ディスク)</li> <li>● 32 TB (内部ストレージ・ディスク)</li> </ul> |
| 管理ノード      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge</li> <li>● 64 GB RAM</li> <li>● 16 TB (OS ディスク)</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge</li> <li>● 128 GB RAM</li> <li>● 16 TB (OS ディスク)</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 x 12 コア 2690 v3 Sandy Bridge</li> <li>● 256 GB RAM</li> <li>● 16 TB (OS ディスク)</li> </ul>                                 |

## 2. オプション・サービス

## 2.1 IBM BigInsights on Cloud

このオプションのオファリングには以下のフィーチャーが含まれます。

- Big R
- 機械学習
- テキスト分析
- Big SQL
- BigSheets